



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社カワタ 上場取引所 東
 コード番号 6292 URL <https://www.kawata.cc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 亙
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 原田 恭子 (TEL) 06-6531-8211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,752	△8.6	124	705.7	249	347.6	145	—
2024年3月期第1四半期	5,198	36.2	15	—	55	△59.5	△9	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 322百万円(727.2%) 2024年3月期第1四半期 38百万円(△85.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	20.85	—
2024年3月期第1四半期	△1.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	25,796	12,819	48.8
2024年3月期	26,741	12,642	46.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 12,586百万円 2024年3月期 12,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.50	—	20.50	41.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	20.50	—	20.50	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,100	△9.8	650	△48.0	660	△53.3	400	△56.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,210,000株	2024年3月期	7,210,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	228,967株	2024年3月期	228,967株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	6,981,033株	2024年3月期1Q	6,978,516株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州を中心にインフレは鈍化しつつあるものの、金融引き締め
の継続や中国景気の減速、ウクライナ、中東における紛争の長期化等の地政学的リスクの高まりにより、依然とし
て先行き不透明な状況で推移しております。

わが国経済も、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の拡大により景気は緩やかな回復基調にある一方、円安
の継続や国際紛争に伴うエネルギーや原材料価格の高止まり等により市場環境は不安定な状況が続いております。
民間設備投資については、半導体市況の改善等、一部に持ち直しの動きが見られ、設備投資の動向を知るうえで先
行指標の一つである機械受注統計の推移を見ると、製造業の機械受注額は、2023年7月～9月は12,306億円（前年
同期比10.8%減）、10月～12月は12,207億円（同0.7%減）、2024年1月～3月は12,317億円（同1.6%減）、4月
は4,194億円、5月は4,237億円と、4月以降より徐々に改善傾向が見られるようになっております。一方で射出成
形関連の設備投資については、大手自動車メーカーの認証不正問題もあり、引き続き弱含みの状態が続いておりま
す。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の
確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規
販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

しかしながら、当第1四半期における受注高は、国内外の自動車業界向けを中心とした射出成形関連の受注が低迷
していることに加え、中国における電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連の投資については2023年
後半に受注が一服し、調整局面が続いていることなどにより、前年同期比では13億8千5百万円減（同22.2%減）
の48億5千5百万円となりました。これにより、受注残高は前年同期比45億6千6百万円減（同31.4%減）の99億
7千1百万円となりました。また、売上高につきましても、国内外における電気自動車（EV）向けのリチウムイ
オン電池関連の売上が減少したこと等により、前年同期比4億4千6百万円減（同8.6%減）の47億5千2百万円と
なりました。

損益面では、材料費を中心とした原価低減や諸経費の削減に加え、大型案件の減少により売上総利益率が改善
（22.6%→29.0%）し、営業利益は前年同期比1億9百万円増（同705.7%増）の1億2千4百万円となりました。
また、経常利益については、為替差益1億5百万円の計上により、前年同期比1億9千3百万円増（同347.6%増）
の2億4千9百万円となりました。

特別損益では、固定資産売却益2百万円を特別利益に計上し、更に法人税、住民税及び事業税5千9百万円、法
人税等調整額4千7百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億5千5百
万円増の1億4千5百万円（前年同期は9百万円の四半期純損失）となりました。

日本におきましては、電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連の売上が前年度後半からの受注低迷に
より減少し、売上高は前年同期比2億4千3百万円減（同6.8%減）の33億1千8百万円となりました。一方、損益
面では、材料費を中心とした原価低減や諸経費の削減に加え、大型案件の減少により売上総利益率が改善（20.3%
→26.6%）し、営業利益は前年同期比1億2千万円増（同110.7%増）の2億2千8百万円となりました。また、セ
グメント利益（経常利益）は為替差益の計上により、前年同期比6千万円増（同18.7%増）の3億8千6百万円と
なりました。

東アジアにおきましても、電気自動車（EV）向けのリチウムイオン電池関連の設備投資が調整局面に入ったこ
と及びスマホ・VR用レンズ関連の設備投資についても一服感が見られることから受注が低調に推移し、売上高は
前年同期比3億8千3百万円減（同24.1%減）の12億1千万円となりました。損益面においては、売上総利益率は
改善（22.5%→29.5%）したものの、売上高の減少に伴う売上総利益の減少と販売費及び一般管理費の増加により、
営業損失が3千5百万円（前年同期は3百万円の営業利益）となり、セグメント損失（経常損失）が1千5百万円
（前年同期は6千7百万円の経常損失）となりました。

東南アジアにおきましては、当四半期の受注高は増加しているものの、直前四半期の受注が低調であったことか
ら、売上高は前年同期比7百万円減（同1.8%減）の4億3千4百万円となりました。損益面では、売上総利益率が
悪化（36.7%→34.4%）したことに加え、販売費及び一般管理費が増加し、営業損失が2千1百万円（前年同期は
5百万円の営業利益）となり、セグメント損失（経常損失）が2千万円（前年同期は1千2百万円の経常利益）と
なりました。

北中米におきましては、当四半期については自動車関連を中心に受注は堅調に推移しているものの、前年度の受
注低迷により、売上高は前年同期比5千7百万円減（同71.2%減）の2千3百万円となりました。損益面では、売
上総利益率が改善（24.1%→37.1%）し、販売費及び一般管理費も減少しましたが、売上高の減少による落ち込み
が大きく、営業損失が4千2百万円（前年同期は3千4百万円の営業損失）、セグメント損失（経常損失）が2千2
百万円（前年同期は2千1百万円の経常損失）となりました。

なお、報告セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したこと等により12億7千万円減少し、187億8千3百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて、建物及び構築物、土地が増加したこと等により3億2千5百万円増加し、70億1千2百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9億4千5百万円減少し、257億9千6百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等が減少したこと等により14億2千4百万円減少し、84億1千1百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が増加したこと等により3億2百万円増加し、45億6千5百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて11億2千2百万円減少し、129億7千7百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、為替換算調整勘定が増加したこと等により1億7千7百万円増加し、128億1千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は、中国景気の減速、主要国での選挙に伴う政策変更懸念、ウクライナ、中東における紛争の長期化に伴う地政学的リスクの高まりにより不透明感を強めております。

わが国経済も、資源価格の高止まりを背景に、前期に引き続き市場環境は不安定な状況となっております。また、射出成形機の受注についても弱含みで推移しており、当社グループを取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

かかる環境下、当社グループにおきましては、引き続き自動車関連業界における自動車の電動化、自動運転化、車体の軽量化、一体成形化(ギガキャスト)等の動きや、社会の変化に伴うタブレット、PC、スマホ、VR等の通信機器拡大、AI、IoT、5G等のデジタル化推進の動きへの確に対応していくとともに、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上等を中期的に取り組んでまいります。また、地球レベルでの環境問題(脱炭素、使い捨てプラスチックの削減)に対しては、お客様の生産現場や自社の事業活動及びお客様の製造物を通じて社会に貢献し、透明性の高い企業統治(コーポレートガバナンス)等を実現していくことで経営基盤の強化とESG経営を推進いたします。

なお、現時点におきましては、2024年5月10日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,134,040	5,899,879
受取手形、売掛金及び契約資産	8,753,691	8,253,070
商品及び製品	857,918	821,715
仕掛品	1,076,019	1,264,290
原材料及び貯蔵品	1,939,463	2,115,404
その他	325,329	469,986
貸倒引当金	△32,044	△40,727
流動資産合計	20,054,418	18,783,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,512,845	3,226,792
土地	1,608,254	1,752,219
その他（純額）	1,153,994	586,517
有形固定資産合計	5,275,094	5,565,529
無形固定資産		
その他	615,024	652,644
無形固定資産合計	615,024	652,644
投資その他の資産		
その他	800,532	798,115
貸倒引当金	△3,573	△3,573
投資その他の資産合計	796,958	794,542
固定資産合計	6,687,077	7,012,716
資産合計	26,741,496	25,796,336
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,375,267	2,700,771
短期借入金	3,906,724	3,743,388
未払法人税等	345,782	120,605
製品保証引当金	122,982	116,661
役員賞与引当金	52,336	15,120
その他	2,033,763	1,715,373
流動負債合計	9,836,855	8,411,921
固定負債		
長期借入金	2,990,296	3,245,232
役員株式給付引当金	29,100	29,100
退職給付に係る負債	1,038,988	1,054,667
その他	204,164	236,136
固定負債合計	4,262,549	4,565,135
負債合計	14,099,405	12,977,057

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	9,451,669	9,452,082
自己株式	△129,500	△129,500
株主資本合計	11,368,702	11,369,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	227,631	243,580
為替換算調整勘定	814,840	973,994
その他の包括利益累計額合計	1,042,472	1,217,575
非支配株主持分	230,915	232,589
純資産合計	12,642,091	12,819,279
負債純資産合計	26,741,496	25,796,336

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	5,198,882	4,752,533
売上原価	4,022,993	3,373,723
売上総利益	1,175,888	1,378,809
販売費及び一般管理費	1,160,407	1,254,071
営業利益	15,481	124,738
営業外収益		
受取利息	3,715	5,501
受取配当金	5,903	8,673
為替差益	44,577	105,446
その他	4,409	25,093
営業外収益合計	58,605	144,715
営業外費用		
支払利息	11,673	12,142
その他	6,745	8,132
営業外費用合計	18,418	20,274
経常利益	55,668	249,179
特別利益		
固定資産売却益	1,457	2,949
特別利益合計	1,457	2,949
特別損失		
固定資産除売却損	222	4
投資有価証券評価損	10,685	-
特別損失合計	10,907	4
税金等調整前四半期純利益	46,217	252,124
法人税、住民税及び事業税	98,485	59,189
法人税等調整額	△39,883	47,745
法人税等合計	58,602	106,935
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,384	145,189
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,920	145,587
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,464	△398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,138	15,948
為替換算調整勘定	21,214	161,224
その他の包括利益合計	51,353	177,173
四半期包括利益	38,968	322,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,226	320,689
非支配株主に係る四半期包括利益	3,741	1,673

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	3,204,928	1,477,052	437,576	79,325	5,198,882	—	5,198,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	356,928	117,603	4,969	1,607	481,108	△481,108	—
計	3,561,856	1,594,656	442,545	80,932	5,679,990	△481,108	5,198,882
セグメント利益又は 損失(△)	326,036	△67,272	12,542	△21,930	249,376	△193,707	55,668

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	249,376
セグメント間取引消去	△193,707
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	55,668

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東アジア	東南アジア	北中米	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)
売上高							
外部顧客への売上高	3,209,521	1,090,740	432,565	19,705	4,752,533	—	4,752,533
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108,672	120,253	2,042	3,599	234,567	△234,567	—
計	3,318,193	1,210,993	434,607	23,305	4,987,100	△234,567	4,752,533
セグメント利益又は 損失(△)	386,850	△15,731	△20,840	△22,685	327,593	△78,413	249,179

(注) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(経常利益)との差額の主な内容は次のとおりであります。

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	327,593
セグメント間取引消去	△78,413
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	249,179

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	99,617千円	115,732千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。なお、北中米には生産拠点が存在しないため、記載しておりません。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
日本	2,892,878	△11.9
東アジア	1,073,137	△24.4
東南アジア	92,051	△11.3
合計	4,058,067	△15.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は販売価格によっております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
日本	3,401,872	△13.8	7,441,353	△27.1
東アジア	855,171	△54.2	1,903,624	△50.2
東南アジア	489,919	30.1	448,175	12.6
北中米	108,055	112.7	178,059	70.8
合計	4,855,019	△22.2	9,971,212	△31.4

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
日本	3,209,521	0.1
東アジア	1,090,740	△26.2
東南アジア	432,565	△1.1
北中米	19,705	△75.2
合計	4,752,533	△8.6

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。